

事務事業名		介護者等リフレッシュ入浴事業				会計	一般会計				
課等名		福祉課		係等名 障害福祉係		事業種別	政策	開始	18	終了	
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり							
		施策	34	障害者福祉の推進							
目的	対象(誰・何を)	車いす利用者とその介護者等				対象指標	指標名及び単位		24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	1 日ごろの介護の疲れを癒し、リフレッシュしてもらう 2 介護者の体力的負担を軽減して、快適な日常生活を過ごしてもらう					車いす入浴使用者(人)		100		
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して地域で日常生活が送れている割合									
目標	種別	指標名及び単位				24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	浴室を利用した車いす利用者人数/補助対象人数(%)				100	100	100	100		
	定性目標										
事業概要	1 車いす使用者の入浴事業(ほっ湯アップルのリフト付き浴室の利用料を補助し、在宅では重労働となる入浴の介護の身体的負担を軽減するとともに障害者にとっても憩いの場を提供する事業) 介護者を含めた、ほっ湯アップル入浴料を補助する										
24年度事業内容	事業内容					名称			活動指標		
	車いす使用者及びその介護者への入浴事業					年間利用者数			1,243人		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		480	480	480	480						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		480	480	480	480						
人件費計(千円)②		179		54							
正規職員所要時間		50		15							
臨時職員所要時間		0		0							
総事業費①+②		659	480	534	480						
事業内容・目標達成状況の振り返り	在宅での入浴支援により、介護者の負担軽減を図ることができた。										
改革改善の考え方	①問題点	増大する障害福祉サービス費等の財源確保 利用者から利用時間等の増要望があるが、既に施設側が飽和状態であり対応は困難									
	②改革提案	市単独事業について、当該事業に関わらず、利用量に応じた負担(応益)を求める									